

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成24年12月18日 午後1時 3分
- 2 閉 会 平成24年12月18日 午後1時30分
- 3 場 所 総社市役所西庁舎3階 301会議室
- 4 出席又は欠席した委員

出席委員

委員長	米 谷 正 造
委員長職務代理者	清 水 男
委 員	林 直 人
委 員	小鍛治 一 圭
委 員 (教育長)	山 中 榮 輔

欠席委員

委 員	森 下 和 郎
-----	---------

- 5 会議に出席した者

教育次長	松 尾 一 夫
参事兼生涯学習課長	片 岡 俊 三
参事兼文化課長	守 安 正 道
庶務課長	渡 辺 節 夫
学校教育課長	秋 山 達 郎
文化課主幹	谷 山 雅 彦
庶務課課長補佐	松 久 茂 喜

- 6 会議録署名委員

林 直 人	小鍛治 一 圭
-------	---------

- 7 付議事件

議案第27号 総社市立学校教職員の褒章について

原案可決

- 8 議事の概要 別紙のとおり

開会 午後1時3分

米谷委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

この教育委員会には、議案1件が付議されております。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。

会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、林委員、小鍛冶委員の2名をお願いします。

では、議案第27号「総社市立学校教職員の褒賞について」事務局から説明願います。

渡辺庶務課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいま事務局から説明がありました議案第27号について質問はありませんか。

本来ですと、昭和62年採用でちょうど20年ということになるんですか。

渡辺庶務課長 はい、育休期間があるので、それを除外しています。

米谷委員長 例年、20年ちょうどの時を節目として褒賞するというので、20年を超えていらっしゃる先生方については、大体もう皆さん受賞されていると。

渡辺庶務課長 そうですね。所属長から勤務良好ということで推薦があった者につきまして、毎年させていただいております。

米谷委員長 子どもたちに長年いい教育をしていただいたということで。

委員の皆さん方から質問はありませんか。よろしいですか。

米谷委員長 お諮りいたします。

議案第27号については、原案のとおり可決してよろしいか。

(異議なし)

米谷委員長 ご異議がないようですので、議案第27号については原案のとおり可決しました。

次に、教育長の報告をお願いします。

山中教育長 12月4日から17日まで議会がございまして、昨日終わりました。今回は、「いじめ」と「食育」について一般質問がありました。それから、直接教育委員会の担当ではないんですけれども、子どもの医療費が増えているので、小学生を対象として医療費軽減のための委員会を作るということで、市長部局のほうから提案がありました。それから、医療費削減のための投資として、ワクチン接種の無料化をしている範囲を広げたい。これも市長部局の話ですが、子宮頸がんのウイルス対策で、ワクチン接種の無料化について、中学校1年生から対象になっているんですけれども、受けている人が8割弱ということなので、学校を通じてPRしてほしいという内容の追加質問が教育委員会にありました。それにつきましては、固有名詞で指導するのは難しいので、保健室だより等を使って保護者の意識を向上させる、啓蒙に努めますと答えました。

それから、幼稚園の教員採用が12月14日発表になりまして、8名採用が決まりました。

この中で、総社市の臨時職員として働いている方が2名含まれております。久しぶりなのですが、努力すれば受かるということで、皆さん方が少し元気が出るんじゃないかと思っています。

それから、11月25日に図書館のこどもフェスティバルが福祉センターと図書館で行われまして、屋台も出たりして、非常に盛況でした。

それから29日には、学校の司書との懇談会を開催しました。学校教育の中で読書とかで図書館の活用をしているんですけど、司書の皆さんとの懇談会ができていなかったの、いろいろな課題を話しました。老朽化とかいろいろと提案がございましたので、これに対する対応もしっかり考えていきたいと思っています。

それからもう一点は、わくわく温羅クラブ昭和というグループが、放課後教育が主体ですけど、文部科学大臣賞を受賞しましたので、その授賞式を兼ねて見学に行ってきました。幼稚園の子から中学校3年生まで、いろんな子どもが全部で70名ぐらいいるんですけども、非常に皆元気でちょっとびっくりしました。寒い中、裸足でいるんですね。裸足で走り回っていて、別に寒くない。風邪も引かないと。昔の古き私らの時代をちょっと彷彿とするような光景がありました。非常によかったと思うのは、知的障害を持った子どもたちも一緒にいるんですけども、周りの子どもたちが助けてやっているんですね。相手に対して思いやりを持つという点で、非常にうまくいっていると感じました。経営は大変そうですけども、昭和地区だけではなくて、常盤地区など全市的に来られているようです。

以上です。

米谷委員長 ただいまの教育長の報告で質問はありませんか。よろしいですか。

次に、「その他」に移ります。

「スポーツ行政の市長部局への移管について」事務局から説明をお願いします。

片岡生涯学習課長 【概要説明】

まず、先般11月21日に総務文教委員会の所管事務調査というのがありまして、吉備路マラソンに係る諸問題についてということが議題に上がりました。その中で、担当課といたしましては、「まず、マラソンの規模が大きくなりまして、年間を通して多くの時間がマラソンに割り当てられております。他の事務事業への影響も考えなければならない時期になっております。また、市民スポーツとしての域を越えて、市の活性化や全国規模のイベントとなっており、市民スポーツにとどまらず、総社市を全国発信するイベントとなっておりますので、担当課、生涯学習課、教育委員会だけでなく、市全体で取り組むことが必要になっております」と答えております。また、教育次長からも、「来年4月からは当面マラソンのみを移管したい。他のスポーツ、体育につきましては、引き続き協議して考えてまいりたい」と所管事務調査のほうでお答えをいたしております。

それから、12月1日に体育協会の理事会がありまして、その中でも教育次長のほうから同様の話をいたしまして、体育協会の意見も求めましたが、これといった意見というのはな

かったんですが、体協の会長さんと話をする中で、体協としてはどうこう言うことはないんですが、今までと同様の対応を市のほうへお願いしてもらいたいということは、お話の中で聞いております。

以上でございます。

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見、ご質問等はありませんか。

当面、来年4月からマラソンだけを市長部局のほうでやっていただくということで、その他については、それ以降またいろいろ検討して進捗させていくということのご説明でした。

清水委員 議会のほうの了解は取れる予定でしょうか。

片岡生涯学習課長 今の段階ではそういうお話をさせていただいておるんですが、今後もまた所管事務調査等で議会のほうへお話をさせていただいて、あと何遍になるかわからないんですけど、まだ今の段階では決まったことではないんで、引き続き議会のほうとも話をさせていただいて、そういう方向で決めていただきたいというふうに考えております。

清水委員 議会と行き違わないように、丁寧に早め早めに言われたほうが良いと思います。マラソンを移管することについては、この前、教育委員会の他の業務に差し障るということで、それはそのほうが良いということで話をしているわけですので、スムーズに行くように根回しといたしますか、そういうものをよろしくお願いします。

松尾教育次長 総務文教委員会のほうからは、この間の所管事務調査では我々のほうの説明は聞いたと。さらに、他市の状況なり、市と教育委員会の考えをしっかりとまとめて、もう一度改めて所管事務調査を議会のほうがやるという意思決定をされましたので、その時までには教育委員会の意見も含めて、4月からどういうふうに扱うかということをしっかり説明してほしいと。議会の中でも、6月と9月で若干ぶれたというふうに理解されているようで、マラソンだけが今度スポーツ課というふうに動いたということで、しっかりと意思を統一してくれということで、議員さんの中にも幅広い意見がありますが、マラソンはもう間違いなく市長部局でやったほうが良いだろうというところは皆さん共通した意見なので、今後さらにスポーツ全般を含めて、市長部局へ法律に基づいて移管するのであれば、もう少し研究をなささいよというのが議会の意見のように私は理解していますので、次回の所管事務調査では、4月からはもうマラソンだけということ、最終的に教育委員さんのご意見も含めて、教育委員会としてはそういうふうに思っていますという方向で回答したいというふうに思っております。

米谷委員長 他にご意見、ご質問はありませんか。

私も、前回の委員会で発言させていただいたと思うんですけど、その位置づけといたしますか、スポーツ課というものが何をするのかというのもよくわかりませんし、スポーツ振興になるのか、マラソンだけを担うのか、そのあたりはやはり明確にしていく必要があるかなあとと思います。

他に報告事項等はありませんか。

守安文化課長 【概要説明】

一丁ぐろ古墳の整備計画の試案につきましては、文化課におきましてある程度教育委員会としての考え方をまとめたものでございます。

まず、これまでの経緯及び現状につきましては、昨年の9月から本年の11月にかけて、16号墳までの測量調査を行っております。それをもとに、来年の1月から2月にかけて、図面の一番上にありますD地区の古墳の測量調査を行って、一丁ぐろ古墳の全体像を明らかにしようというふうなことでございます。

次に、今後の方針・計画及び課題でございますけれども、どのように整備していくかというふうなことでございます。基本的な方針につきましては、自然環境を生かした古墳の散策エリアという方針でいきたいというふうに考えています。具体的には、自然の中で古墳のありのままの形を観察できるように環境整備を行いまして、歴史学習と自然観察、それから癒しの空間が体験できるようにすることを目的としております。特に、一丁ぐろ古墳群につきましては、大小さまざまな25基の古墳が延々と築かれておりまして、見学できるほど密集する好条件に恵まれておるということでございます。したがって、通路の新設等は一切行わず、既存の見学通路の維持補修と小規模な案内看板の設置、それから年2回程度の草刈りを実施しまして、見学者の利便を図りたいと考えております。

今後の課題でございますけれども、この地域が県営の植林事業施工地内であり、かつ保安林であるということ。それからまた、今後の環境維持計画の策定が必要だというふうなことが考えられております。したがって、現在植林された樹木の成長によりまして、古墳の景観や形状を把握しづらくなるということから、将来的には植林事業施工地の指定解除などを含めました根本的解決を図る必要があるのではないかというふうに考えております。また、保安林内の作業は、通路の補修や看板の設置に際しまして、県民局と協議し、許可の範囲内で行っていききたいと考えております。この環境維持につきましては、地元住民を中心にしました秦地区の歴史遺産保存協議会や秦の自治会と協議いたしまして、適切な維持管理計画を策定していきたいというふうに考えております。なお、地元の考え方といたしましては、この古墳群が地域のシンボルになりつつあるということから、これを生涯学習の教材として活用していきたいというふうなこと。それからまた将来的には、サントピアの南にあります秦の大ぐる古墳や上沼古墳の確認調査を市のほうで実施してもらえれば、近隣に所在するサントピア岡山総社の目玉として出土遺物の常設展示をすることで地域の集客が見込まれば、地域にとって非常に喜ばしいというところでございます。一丁ぐろ古墳では、現状程度の清掃が自然と調和して好評というところでございまして、これ以上手を加える必要はないという意見が秦の地元の考え方でございます。希望としては、説明看板と見学路の維持補修で十分ですよということで、方向を示す案内板については、地元のほうも設置するなどの協力もするというところでございます。

以上でございます。

米谷委員長 他に報告事項等はありませんか。

では、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、来年の1月21日（月）午後1時30分から開催いたしますので、ご参集願います。

この際、2月の教育委員会の日程について、事務局から提案願います。

（2月の教育委員会について日程調整）

米谷委員長 では、2月の教育委員会は、2月18日午前10時から開催いたします。

これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

閉会 午後1時30分